



三九郎 嵐芳三郎



伝介 松井誠

Izumo no OKUNI

出雲の 阿国

有吉佐和子 原作
津上 忠 脚色
鈴木龍男 改訂・演出

前進座創立95周年記念公演

松井 誠 特別出演



阿国 浜名実貴

時代に抗い 舞い続ける

〔大阪公演〕

10月8日(木) - 11日(日) 国立文楽劇場

〔名古屋公演〕

10月12日(月・祝)・13日(火) Niterira 日本特殊陶業市民会館

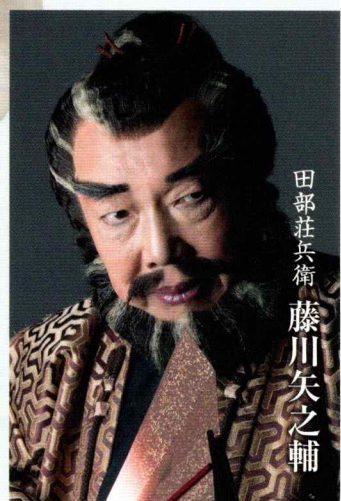
〔東京公演〕

10月17日(土) - 24日(土) 三越劇場 ほか

〔協力〕和歌山市立有吉佐和子記念館



お菊 有田佳代



田部莊兵衛 藤川矢之輔

出雲の阿国

Izumo no OKUNI

有吉佐和子 原作
津上 忠 脚色
鈴木龍男 改訂・演出

小池れい 装置
松本由美 照明
川崎絵都夫 音楽
小倉 潔 効果
吾妻寛穂 振付
小野文隆 舞台監督

歌舞伎はここから始まった——
度重なる困難を乗り越え
燃え立つ炎のように踊り続けた阿国の伝説が
今新たな幕をあける——

「歌舞伎の始祖」といわれる阿国の生涯を追った有吉佐和子の名作を原作に、前進座が『出雲の阿国』を初演したのは一九七二年(昭和四十七年)。華やかな踊りが散りばめられた情熱的な舞台は、その後、幾度となく再演を重ねてまいりました。

今回の上演では、「阿国」に浜名実貴、「伝介」に松井誠さんを迎えるなど配役も一新、本年一月には劇団創立95周年記念公演第一弾として京都で上演し、ご好評をいただきました。新たに生まれ変わった『出雲の阿国』にご期待ください。

【あらすじ】

時は信長亡き後、秀吉が天下人となった安土桃山時代。出雲大社の御札売りから始まった阿国一座の念仏踊りは、四条河原で人気を博す。阿国の夫、鼓師三九郎の才覚で、やがて淀君の前で踊るまでになる。

加茂川の洪水で河原の小屋が流されるが、政商の後ろだてを得て小屋を再建。猿若座の道化方だった伝介や、阿国を慕って出雲から出てきたお菊が一座に加わり、芝居仕立ての華やかな舞台は「阿国歌舞伎」と呼ばれ大変な人気となる。一方で、河原に集まる庶民の前で踊りたい阿国と、貴人や富豪に取り入ろうとする阿国の夫・三九郎との間には、心の隔たりが……。

競合する遊女歌舞伎の台頭、裏切りと離反、恨みと策謀、都からの追放……。次々と襲いかかる困難の中、病いに倒れた伝介らを連れて出雲へと帰ってきた阿国は、故郷の人々の災難を知り、ある決意をする……。



松井誠プロフィール

25歳で劇団誠を立ち上げ、妖艶な女形は〈生きる博多人形〉、粋な立ち役は〈長谷川一夫の再来〉と称される。舞台を中心とした活動の一方、NHK大河ドラマ「風林火山」の北条氏康役をはじめ、TVドラマや映画にも多数出演。近年では、脚本家、演出家、振付師としても活躍している。前進座との共演は、2011年の前進座創立80周年 前進座劇場企画『十六夜清心—花街模様藍色縫—』以来、15年ぶりとなる。松井誠公式サイト <https://www.makotonokokoro.net>



松井 誠
(特別出演)



上滝啓太郎



渡会元之



早瀬栄之丞



黒河内雅子



浜名実貴



江林智施



嵐芳三郎



藤川矢之輔



いろじろ武蔵
(MAKOTO)



石嶋隆生



伊吹奈津実



松川悠子



嵐市太郎



平澤 愛



玉浦有之祐



有田佳代

(大阪公演) 10月8日(木)～11日(日)

大阪日本橋 国立文楽劇場

(名古屋公演) 10月12日(月・祝)・13日(火)

Niterra 日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール

(東京公演) 10月17日(土)～24日(土)

日本橋 三越劇場 (日本橋三越本店本館6階)

11月5日(木)

立川 たましんRISURUホール 大ホール

11月6日(金)

武蔵野市民文化会館 大ホール

〈協力〉和歌山市立有吉佐和子記念館

国立文楽劇場															名古屋		三越劇場								立川		武蔵野	
2026年 10月	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	11月	5 木	6 金											
	午前の部				— 11:00		— 11:00		— 11:00		— 11:00		11:00 11:00			— —												
午後の部	—	—	15:30	貸切	14:30	貸切	13:30	15:30	13:30	15:30	13:30	15:30	—	15:30	15:00	15:00												

ご観劇料金(税込) 一等席 9,000円/二等席 6,000円/三等席 3,500円(文楽劇場・三越劇場には設定なし)/ユースチケット(30才以下) 3,500円

■ 8月下旬発売開始予定

■ お問い合わせ 前進座 0422-49-0300(平日10:00～17:00)

団体観劇受付中!

前進座ウェブサイト <http://www.zenshinza.com/>

